

第86回

共同研テクニカルセミナー

電気生理学とオートパッチクランプ技術

令和5年

1月31日

火

16:30 ~ 18:00

ハイブリッド開催

共同研究棟 7 階 セミナー・会議室 (D71-09) ※

オンライン (Zoom) ミーティングID: 927 9949 6898

事前登録不要 パスコード: 168969



※ 新型コロナウイルスの感染状況によりオンライン開催のみになる場合があります。

第1部 16:30~17:10

「細胞電気生理学の基礎と将来展望」

講師：岡村 康司 教授 (統合生理学)

第2部 17:15~18:00 (オンライン講演)

「オートパッチクランプ技術の基礎と実験適用例」

講師：鶴留 一也 主任研究員

(ソフィオン バイオサイエンス株式会社)

オートパッチクランプ技術は、イオンチャネルをターゲットとしたスクリーニングによる創薬や安全性試験から、iPS細胞由来の神経細胞及び心筋細胞での試験など、幅広い分野での研究に使用されています。

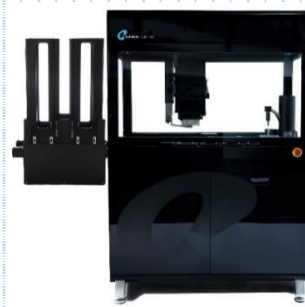
今回はプレーナーパッチクランプ技術を用いたオートパッチクランプについて、基本的な仕組みと実験例をご紹介します。



QPach Compact



QPatch II



Qube